



今回は、お薬手帳についてのお話です。

明けましておめでとうございます！平成27年最初のDIニュースです。
皆さんはお薬手帳をご存知ですか？皆さんはお薬手帳をお持ちですか？



「お薬手帳」とは？

いつ、どこで、どんなお薬を処方してもらったかを記録しておく手帳のことです。

「お薬手帳」の良いところは？

薬の使用の記録があることで、薬の重複やよくない飲み合わせを未然に防止できます。

お薬手帳は複数医療機関にかかっているときでも、**1冊だけにまとめて**記録して下さい。
また、医療機関にかかる時は必ず持っていきましょう。

旅行先で病気になった時や災害時に避難した時、救急のときなど、飲んでいる薬の情報を正確に伝えることができます。

「お薬手帳」を見せるタイミングはいつが良いですか？

診察時に先ず、医師に見せて下さい。重複して薬を出すことを防止できます。

診察が終わったら、薬局にお薬手帳を渡して下さい。薬剤師が飲み合わせの確認を行います。

また、手帳用の用紙を手帳に貼付します。

最後に、お薬と一緒に手帳を受け取って下さい。



「お薬手帳」の活用法

手帳に「自動車運転や機械操作を職業としている。」「自動車運転をすることがある。」などを記載することで、運転などに影響の少ないお薬(眠気が少ないなど)を出してもらうことができます。

また、日常飲んでいる健康食品やサプリメントを書き込んでおくことで、病院からの薬との飲み合わせを確認してもらえます。

皆さんも、お薬手帳を工夫して、活用してみてください。



薬局にお薬手帳を置いています。

必要な方は、お声かけ下さい。